

あったかふれあいセンター愛・パピネス（四万十市）

～地域福祉政策課ホームページ掲載情報～

【令和7年10月1日現在】

センターの名称		あったかふれあいセンター 愛・パピネス			
実施場所	拠点	四万十市国見802-2			
	サテライト	—			
実施日時	拠点	月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 午前8時30分～午後5時まで			
	サテライト	—			
対象者		四万十市在住の方			
実施内容 （週や日のスケジュール等を記載）		支援が必要な高齢者や子ども、障害者など世代を超えた共生型の集いの場を提供するとともに、趣味の教室や活動を通して見守り・安否確認や必要に応じて独居高齢者等への配食サービスや生活支援の事業も実施しています。			
実施機能の 具体的内容	集い	○	高齢者（認知症高齢者を含む）、子ども、障害者等誰もが集える場。		
	預かる	○	家族介護者の負担軽減のため、認知症高齢者等の日中の預かりや話し相手など介護サービスの隙間的ニーズへの対応。		
	働く	—			
	送る	○	自力で出向くことができない利用者のセンターへの送迎。		
	交わる	○	ミニ運動会、輪投げ大会、法人施設のイベントなどに参加し、園児・児童・地域住民らとの交流を図る。		
	学ぶ	○	利用者、ボランティア、地域住民等を対象にミニ講座や防災学習など地域福祉に関する勉強会を開催。		
	訪問	○	センターに集う事ができなくなった方や独居の方、健康等に心配がある高齢者、引きこもりがちとなっている方等を訪問し見守りや安否確認、生活支援の必要性等のニーズの把握。		
	相談	○	センター利用者や地域訪問活動を通じて住民が抱えている悩みや健康相談、日常生活の困りごと等の相談を受けるとともに、その課題の把握に努める。		
	つなぎ	○	把握した課題、問題点の解決を図るため地域と協調して具体的な支援策を講じ行政や関係機関等につなぐ。		
	生活支援	○	買物支援、買物代行、受診支援、ごみ出し、行政手続き等、要支援者のニーズに応じた困りごとへの対応や地域での生活支援課題への対応。		
	移動手段の確保	○	自力で移動手段を持たない方の買物や通院、行政等関係機関への移動支援。		
	配食	○	高齢者や障害者等の食の確保や栄養改善を目的とした配食サービスを行う。		
	泊まり	—			
	介護予防	○	専門職と連携し、サロンや地域の健康福祉委員会で運動機能の維持向上を目的として介護予防体操、体力測定、脳トレ等を実施。		
	認知症カフェ	○	認知症の人を支える地域づくりを目指し、誰もが自由に集い穏やかに認知症についての理解を深める場。認知症予防の体操や講座も実施。		
子ども食堂	○	季節や行事に応じた食事の提供。子供や保護者等、誰もが自由に集える場としてミニイベント等も実施。			
利用料金・利用条件等		*サロン昼食代(実費650円) ※希望者のみ *趣味の教室等は実費材料代がかかります。 *子ども食堂（未就学児0円、小中学生100円、高校生以上300円）			
PR		理念：「誰もが住み慣れた地域の中でその人らしく安全に安心して笑顔で暮らすことを実現します」 スタッフから一言：子どもから高齢者まで誰もが気軽に集ったり相談できる、地域の親しまれる場となるようスタッフ一同努めています。 利用者様から一言：集いに参加させてもらうたびに元気をもらえて嬉しいです。ありがとうございます。毎日参加したいです。			
連絡先		事業所	あったかふれあいセンター 愛・パピネス		
		住所	四万十市国見802-2		
		電話	0880-37-3057	FAX	0880-37-1556
		E-mail	npoebisu@crux.ocn.ne.jp		
写真					
上記について、 市町村問い合わせ先		担当課室	四万十市高齢者支援課		
		電話	0880-34-8066	FAX	0880-34-0567
		E-mail	kourei@city.shimanto.lg.jp		